

令和5年度 認定こども園保護者アンケート結果について（お礼とご報告）

保護者のみなさま

1月に実施いたしました保護者アンケートにつきましては、ご協力いただき、ありがとうございました。昨年度のアンケートと同様に高い評価をいただきました（9項目中、6項目がA・B合わせて100%という評価でした）。このことは、職員にとりましてもさらなる自信につながっています。

令和6年度に向け、職員で共通理解を図りながら、さらに検討を重ねてまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

令和6年3月19日 比延こども園

下記項目について、該当するところに○をつけてください。

A：満足

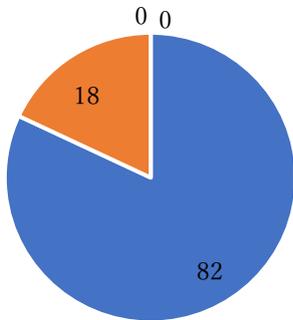
B：おおむね満足

C：あまり満足していない

D：不満

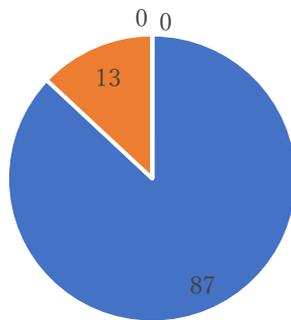
	アンケート結果（%で表示）	A	B	C	D
1	保護者から見て、現在の教育・保育内容（遊び・生活等）について	82	18	0	0
2	お子さんの様子から、現在の園生活について	87	13	0	0
3	行事（誕生会、保育参観、運動会、音楽会、発表会等）について	80	18	2	0
4	お子さんへの接し方について	84	16	0	0
5	家庭との連携について	69	31	0	0
6	給食について（お子さんのご意見、献立等から）	74	24	2	0
7	施設の安全管理や感染症（新型コロナウイルス含む）等への対応について	76	24	0	0
8	園からの情報発信（よい子ネット、園だより、活動の写真等）について	70	29	1	0
9	総合的に見て、今の園の取り組みについて	81	19	0	0

設問 1



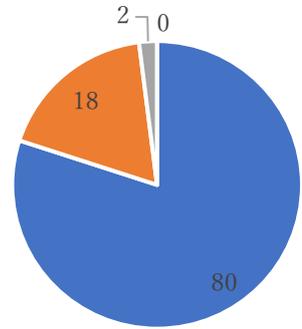
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 2



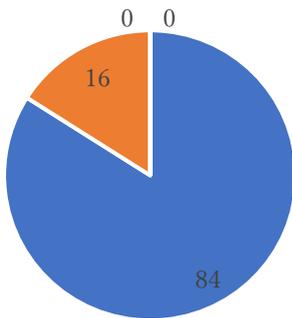
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 3



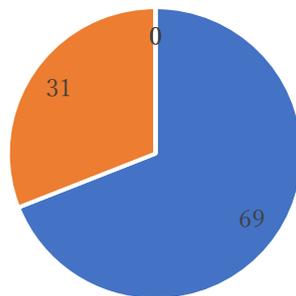
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 4



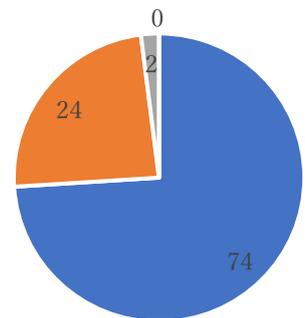
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 5



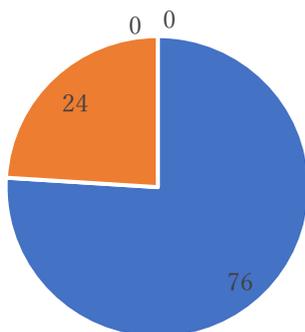
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 6



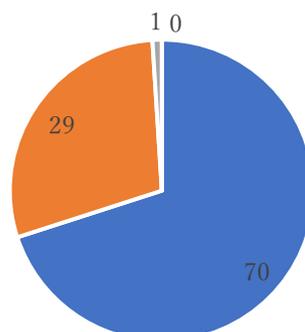
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 7



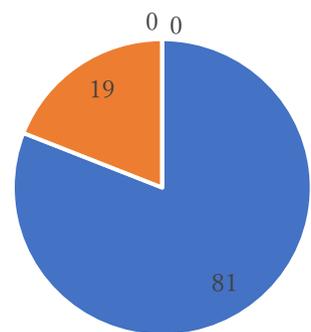
■ A ■ B ■ C ■ D

設問 8



■ A ■ B ■ C ■ D

設問 9



■ A ■ B ■ C ■ D

令和5年度保護者アンケート 皆様のご意見に対して

比延こども園

1 幼稚園部のお迎えについて

- ・幼稚園部の教育時間は、9:00～13:00と定められており、市内各園共通としています。ただ、お迎えは、14:00までは可としています。
- ・3歳児クラス（すみれ組）までは、午睡後、午後3時頃に終わりの会をして、その後は、外遊び等で自由に過ごしています。園の行事やクラス全体での活動は、基本的にはありません。
- ・通園バス利用のお子様は、おやつ代（50円/日）をいただいて、バスの発車時間（午後3時15分頃）まで過ごしています。

2 保育時間について

- ・保育時間につきましては、短時間（8時間）と標準時間（11時間）と、お預かりする時間は、規定上決められています。
- ・職員配置のこともありますので、本園は、規定通り7:30～18:30の開園としています。

3 英語活動について

- ・英語活動は、2歳児～5歳児で実施しています。来年度からは、英語活動を2人の講師の方にお願ひしたいと思っています。しかし、英語を習得するのではなく、あくまでも“楽しむ”ことをねらいとしています。

4 こども園として

- ・子どもたち・保護者のみなさま・来園者の方々に対する職員の対応につきましては、あいさつを含めて、みなさまに信頼をしていただけるように、今後も努めてまいります。今回のアンケートにつきましても、全職員で回覧して共通理解を図り、職員会議で取組を検討するようにしています。
- ・西脇市は、他市町に先駆けて、こども園と小学校との連携に対する取組を進めています。子どもたちの交流だけでなく、職員相互の参観や合同研修会も計画的に実施されています。
- ・就学前教育の市内統一カリキュラムも作成されており、それに基づいて取組を進めています。（学校教育における、教育課程と同様です）
- ・カリキュラムを計画的に進めていくために、行事の精選や簡素化に各園とも取り組んでいます。行事をさらに増やすことは、園の余裕がなくなることとなります。

5 学習面や音楽会等の取組について

- ・本園では、学習面というより、今しかできない体験活動を大切にしています。音楽会は、楽器を専門的にとはなりません、その分、運動会やお遊戯会では、子どもたちの話し合い活動を大切にしています。子どもたちが、自分たちで創り上げるといった主体的な力をつけ、小学校に送り出したいと考えています。

6 メール配信（よいこネットの活用について）

- ・今年度は、メール配信システムで、感染・欠席状況について、できるかぎり細かな情報発信をできました。
- ・よいこネットでは、まだ園の日常生活等の発信ができていませんので、今後、人員配置等を含めて考えていきたいと思えます。
- ・バス通園のお子様の場合には、ご覧いただく機会が少なくして申し訳ないのですが、各クラスの活動の様子をドキュメンテーション（写真とコメント）で作成し、クラスの入口に掲示しています。また、運動会等の機会にもクラスごとにドキュメンテーションを作成し、みなさまにご覧いただくようにしています。
- ・メール配信とともに、特に連絡の徹底が必要な事項は、あえて紙ベースでもお知らせをしています。

7 家庭との連携や連絡帳について

- ・ICT化が進む時代ですが、連絡帳は手書きの温かさにこだわり、子どもたちの午睡の時間に、クラスの職員が一生懸命書いています。負担軽減ということも含め、どこまでICT化を進めていくのかは、今後の課題だと考えています。
- ・欠席連絡や通園バス利用等、ご連絡いただいたことが、担任に伝わっていないことがありました。申し訳ありません。連絡の徹底を図るようにしていきます。
- ・ご心配なことや分かりにくいこと等ございましたら、いつでも園までご連絡をいただければと思います。

8 感染症対策について

- ・インフルエンザや新型コロナ流行期には、3歳以上はマスクを着用する必要があるかも知れません。（新型コロナが第5類に引き下げられる以前は、着用していた時期もありました。ただし、2歳以下は、国の通達で着用させないことになっています。また、暑くなる時期は、熱中症対策で、着用しないようにしています）
- ・お子様の平熱も一人一人違うのですが、市内こども園では37.5℃を共通基準として、お迎えをお願いしています。

9 行事について

- ・クラス毎の実施は、全体での盛り上がりには欠ける面があります。しかし、「客席も広く、ゆっくり見ることができた。駐車場も割り振りがしてあり、混乱がなくて良かった。」というご意見も多くいただいています。
- ・今年はインフルエンザの流行もあり、引き続きクラス毎の実施としましたが、どちらが良いのか、正直、迷うところです。（運動会の種目につきましては、今後、検討してまいります）
- ・運動会につきましては、以前は小・中学校の開催日がほぼ統一されていました。しかし、暑さ対策のため、開催時期が学校により異なり、9月末から10月の土曜日にどんどんずれ込んで来ます。そのため、こども園としましては、平日開催にシフトしてはならない状況になっています。

- ・クラスごとに、ドキュメンテーション（写真を入れて活動の様子を掲示）を作成したり、行事あった日は、お便りで即日配付をしたりして工夫しているところです。
- ・行事のお便りでは、個々の写真を載せるのが目的ではなく、行事の雰囲気をお知らせし、それを見ながらお子様との会話のきっかけになればと思っています。
- ・オープンこども園の造形活動では、部屋全体に広がって活動していますので、中に入ってご覧いただくことが難しかったように思います。公開の方法を工夫したいと思います。
- ・親子行事等につきましては、役員会で検討いただくようにしたいと思います。

10 写真について

- ・写真は、スマホ等への保存が当たり前の時代となっています。本園では、アナログではありますが、園での子どもたちの様子をお伝えしようと、年に3回スナップ写真をお渡ししています。
- ・記念品としてお渡ししていますアルバムに整理していただき、お子様の成長を感じていただければと思います。

11 給食について

- ・人気メニューの紹介やメニューの写真等、給食に関する情報提供も今後検討したいと思います。
- ・本園の給食室は、様々な献立に対応していますが、離乳食対応まで至っていないのが実情です。そのため、生後11か月からのお子様をお預かりしているといった状況もあります。
- ・アレルギー対応につきましては、除去食はすべての品目に対応できない状況もあります。また、万が一のことを考えて、完全除去としていますので、ご理解をお願いします。

12 集金管理について

- ・現在は、振替手数料がすべてに必要となっています。また、保育料や延長保育料・おやつ代は引き落とし日が決まっていますが、他の集金は月によって変わり、引き落としができていないかのチェックもより多くなって来ますので、すべて引き落としは難しい状況です。

13 発達相談や教育相談等について

- ・西脇市におきましては、子育て支援ということからも、就学前からの相談業務に取り組んでいます。特別な支援だけのための発達相談や教育相談ではありません。
- ・専門の方に見ていただくことで、その子に合った支援ができると考えています。
- ・ご家庭と園とが連携し、すべての子どもたちを温かく見守っていくという園の方針に変わりはありません。

※すべてのご意見に対して、十分なお答えにはなりません。みなさまにご協力いただきましたアンケート結果をもとに、来年度に向けてさらに検討を重ねてまいります。

今後とも温かなご支援をいただきますよう、どうかよろしく願いいたします。